

平成 29 年 2 月 3 日

JUNⅢ会計のマニュアル

無料会計ソフト「JUNⅢ会計」をご利用いただきましてありがとうございます。
ます。

このソフトは、Vista、Windows7、Windows8、Windows10 で動作確認ができています。

開発言語 Visual Basic 2010 で作成しましたネット対応の本格的な会計ソフトです。

一度インストールしますと、法令等が変わらない限り、永久に使えます。

ネットに繋がないと、作動しません。

ディスプレイは、17 インチ以上をご利用ください。

また、SQL Server 2008 R2 Express（無料）をインストールしないと作動しません。入手先の URL です。

<http://www.microsoft.com/ja-jp/download/details.aspx?id=23650>

但し、Windows8 に SQL Server 2008 R2 Express をインストールする際に、トラブルがある場合は、下記のコーナーをご利用ください。

<http://yukinarit84.blogspot.jp/2013/02/windows-8sql-server-2008-r2.html>

個人でも、法人でも使えます。消費税、製造原価報告書にも対応しています。試算表と元帳と決算書が印刷できます。

インストールをしますと、Cドライブに「JUN3kaikei」というフォルダーが作成されます。その中に、DATAを保存するxmlファイルが格納されます。そのファイルの説明をいたします。

企業名.xml は、企業情報を格納します。

仕訳.xml は、製造原価報告書なしで、消費税非対応の企業の仕訳を格納します。

仕訳消費.xml は、製造原価報告書なしで、消費税対応の企業の仕訳を格納します。

仕訳製消.xml は、製造原価報告書ありで、消費税対応の企業の仕訳を格納します。

仕訳製造.xml は、製造原価報告書ありで、消費税非対応の企業の仕訳を格納します。

登録.xml は、製造原価報告書なしで、消費税非対応の企業の勘定科目等を格納します。

登録消費.xml は、製造原価報告書なしで、消費税対応の企業の勘定科目等を格納します。

登録製消.xml は、製造原価報告書ありで、消費税対応の企業の勘定科目等を格納します。

登録製造.xml は、製造原価報告書ありで、消費税非対応の企業の勘定科目等を格納します。

ソフトを起動しますと各ページが現れます。ページは、Form1 というように表示いたします。

Form1 スタート画面

- ① 製造原価報告書の有無の選択
出来るだけ、製造原価報告書は使わないことをお勧めします。
- ② 会社名（全角入力）
事業年度の開始・終了の年月日の入力（半角入力）
第〇期の入力（半角入力）
- ③ 上記の会社情報を「XML ファイル」に保存する。
- ④ 他のPCからJUNⅢ会計の情報を移動させる際に、「XML ファイル」での読込を使う。

Form19 消費税の有無の選択

- ① 基準期間（2年前の事業年度）の売上が、5000万円以下で簡易課税を採用している企業、及び納税義務を免除されている企業は、消費税非対応版を選択してください。
入力が楽です。
- ② 消費税率を設定できます。消費税非対応版を使われる企業は無視してください。

Form4 勘定科目・開始残高の登録

- ① 勘定科目の登録は、資産・負債・純資産の範疇に区分して行ってください。出来るだけ、そのままご利用ください。
- ② 開始残高の登録は、原則として貸借対照表で行います。
他の会計ソフトから乗り換える際には、損益計算書にも数字を入れてください。
- ③ 必ず合計チェックをしてください。資産合計と負債・純資産合計が一致するまで訂正してください。損益計算書にも数字を入れた場合は、収入合計と経費等合計も一致させてください。
- ④ 合計チェック後に、XML ファイルに保存してください。
- ⑤ 何らかの原因で、勘定科目・開始残高が消えた場合は、XML ファイルを読み込んでください。

Form7 仕訳入力（仕訳日記帳）

- ① 摘要欄以外は、すべて半角入力です。
- ② 日付順ソートとNO順ソートがかけられます。
- ③ 3桁区切表示も可能です。
- ④ 仕訳の削除は出来ません。金額をゼロにして対応してください。

Form2 サブメニュー

- ① 元帳・月次試算表・年次試算表・決算書に行く窓口になります。

Form17 元帳

- ① 表示したい勘定科目のコード番号を入れてください。
- ② 印刷は、用紙を横向きに指定してください。

Form12 月次損益計算書（累計表示）

- ① 表示したい月を選択してください。

Form13 月次貸借対照表（累計表示）

- ① 必ず損益計算書で選択した月を指定してください。

Form10 年次損益計算書

- ① 必ず金額を表示させてください。

Form11 年次貸借対照表

- ① 必ず金額を表示させてください。
- ② 決算書には、このページからしか行けません。

Form14 決算書（損益計算書）

Form21 決算書（販売・一般管理費）

Form15 決算書（貸借対照表）

Form16 株主資本変動計算書のDATA

- ① 配当・利益準備金・任意積立金の金額を入れてください。
- ② 金額がゼロの場合、「確認」をクリックしてください。

Form18 株主資本変動計算書

- ① 自動的に数字が表示されます。

Form3 注記表

- ① 重要事項の明記とか消費税の処理とかを書き込んでください。

Form6 年次更新

- ① 決算書の表紙が印刷できます。
- ② 更新を「実行」しますと、期末の数字が開始残高に移行して、事業年度も1年進みます。
- ③ 更新が完了すると、自動的にプログラムが終了します。

以上が、JUNⅢ会計の説明です。個々のページでも「操作方法の説明」が設けてあります。消費税対応版でも製造原価報告書ありのページでも、原則として同じ処理になります。

消費税対応版では、仕訳入力の際に、勘定科目が課税仕入・課税売上・非課税売上・非課税仕入・免税売上・不課税の6区分のどれに該当するかを判断して「Ltax」「Rtax」欄に該当する番号を入力してください。この処理が正しく出来ていないと、過ちの元になります。十分注意しましょう。個々の仕訳が、どの消費税区分になるかは、市販の消費税のテキストをご購入ください。

最後に、JUNⅢ会計の著作権は、加藤晃三にあります。

ご利用に当たりましては、ご利用者様の責任で全て行ってください。